

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一般国道317号(青影バイパス)道路改良事業に伴う設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.2	調査位置	広島県尾道市因島中庄町	北緯	34° 19' 13.1700"
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	令和2年10月21日～ 令和2年10月21日	東経	133° 10' 01.1000"
調査業者名	株式会社 荒谷建設コンサルタント 電話 082-292-5482	主任技師	濱田 祐二 地質調査技士 第19839号	現場代理人	藤井 美南 地質調査技士 第23733号
調査業者名	同上	主任技師	同上	コピ定者	藤井 美南 地質調査技士 第23733号
ボーリング名	同上	主任技師	同上	ボーリング責任者	里岡 隆行 地質調査技士 第22864号
孔口標高	TP 17.69m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	9.00m	度	0°	向	0° 水平 鉛直 90°
試錐機	東邦D1-B	エンジン	ヤンマーNFD-12型	ポンプ	東邦BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日
											深度 (m)	N値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	試料採取方法		
1	17.19	0.50	シルト混じり砂	粘土質砂	灰褐	rd1			埋土。表層は7/77ルット及び砕石。細砂～中砂を主体とする。φ10～50mm程度の礫を少量混入する。焼却灰や空き缶を混入する。細砂～粗砂を主体とする。	10/21 0.75	1.15	1	2	2	5				
2	16.39	1.30	礫混じり砂		灰褐	rd2			粘土分を全体的にやや多く混入する。細砂～粗砂を主体とする。φ20mm以下の小礫を混入する。		1.45	4	6	7	17				
3	15.39	2.30	砂礫		褐	rd3			φ10～50mm程度の礫主体。砂は細砂～粗砂。細砂～粗砂を主体とする。流積マサ状を呈する。		2.15	4	6	7	17				
4	14.89	2.80	シルト混じり砂		淡褐灰	rd3			GL-4.9m付近にφ30mm程度の礫を少量混入する。		2.45	2	5	4	11				
5	12.74	4.95	シルト混じり砂		淡褐灰	rd4			細～粗砂主体。流積マサ状を呈する。上位層と比べて含水少なくなる。φ10mm以下の垂角礫を少量混入する。		3.15	2	5	4	11				
6	11.44	6.25	シルト混じり砂		淡褐灰	rd4					3.45	3	3	4	10				
7			花崗岩		褐灰	rd5			風化したDM～DH級花崗岩。土砂状で採取され、指圧で容易に崩れる。GL-7.5m付近より未風化部を礫状にやや多く残存する。		4.15	3	3	4	10				
8			花崗岩		淡褐灰						4.45	11	11	11	33				
9	8.69	9.00	花崗岩								5.15	11	11	11	33				
10											5.45	11	13	20	44				
11											6.15	11	13	20	44				
12											6.45	20	30	50	190				
											7.15	20	30	50	190				
											7.34	40	10	50	110				
											8.05	40	10	50	110				
											8.16	10	10	110					
											9.15	18	15	17	50	280			
											9.43	18	15	17	50	280			